TAKENOI
GARDEN

「香層梅酒」／武の井酒造株式会社

地酒蔵がお届けする　“季節の芳しさを味わう新しい梅酒”

自社製の米焼酎をベースに県産の梅を使い、自家栽培ハーブ等を用いた芳香蒸留水で、
香りの層を楽しむ梅酒の製造法を確立しました。
アルコールを楽しむこと、それ以上に香りを味わうこと。
山梨の自然の芳しさまでも感じて欲しい。
誰かと語り合うときも、自身でほっと一息つくときも、体に沁み入るような、
そんなお酒を作りたいという思いから生まれました。
今までにない上質な味わいを提案しています。

TAKENOI GARDEN

GARDEN＝庭。それは作り手の思いと自然が共存し
共に形作る場所を意味します。
作り手の目が行き届く範囲で大切に育て、
丁寧にものづくりをすること。
その姿勢は変えず、新たな価値や心地よさのために
変化し続けること。
TAKENOI GARDENは酒と自然と人のあり方を
つくっていくブランドです。









受賞理由

長年培った酒造・蒸留技術を生かし、味わいを中心としてきた従来の梅酒に、
香りを主役とする新たな価値を加えた。
天然素材の特徴を引き出し、飲み始めから余韻まで香りの変化を楽しめる商品として
仕上げた独自性と、新たな顧客層を開拓する可能性を期待したい。

武の井酒造株式会社

慶応元年創業。八ヶ岳南麓の豊かな自然に囲まれた山梨県北杜市の酒蔵です。
看板銘柄「武の井」の名は、初代清水武左衛門の「武」と八ヶ岳の伏流水が湧く井戸の「井」に由来しています。
つるばら酵母を用いた日本酒「青煌」や、華やかで軽快な味わいの米焼酎「八ヶ岳の舞」など
日本酒と米焼酎を製造しています。

所在地：北杜市高根町箕輪1450番地
代表者：清水元章
資本金：1,000万円
社員数：2名

Instagram　Website